

高知くらしの護身術

365

ネット通販の前払い

連絡手段など確認を

(2015年8月11日掲載原稿)

自宅にいながら買い物ができる便利なインターネット通販。商品代金を「前払い」した場合のトラブルが多く、注意が必要です。

商品を注文した後、代金を前払いするようメールが届き、指定された口座に代金を振り込んだ。だが「配達予定日を過ぎても商品が届かない」「注文したのと全く別の商品が届いた」。こうした事例は、前払いトラブルの典型です。

インターネット通販を利用する際には次の点を確認しましょう。

①連絡先

ショップの住所、電話番号、責任者の氏名が記載されていること。連絡手段がメールしかない場合、トラブルになっても相手から返信がなければ、交渉できません。

②模倣品

日本のサイトを装って、有名ブランドの模倣品を販売する海外サイトが数多く存在します。「市場価格より極端に安い」「日本語がおかしい」「連絡先がフリーアドレス」といったケースは、特に注意が必要です。

③返品の可否や条件

通信販売にクーリングオフ制度はありません。返品についてのルールをよく把握しておきましょう。なお、返品の設定がない場合、商品到着後8日以内であれば、送料負担で返品できます。

④支払い方法

前払いだけでなく、カード払いや代金引換など、複数の方法が用意されているショップを選びましょう。特に振込先が個人名義の口座の場合、注意が必要です。

⑤受け取り

商品が届いたらすぐに中身をチェックし、違う商品や不良品が届いた場合は、すぐ相手方に連絡しましょう。不良品でも、一定期間を過ぎると対応してもらえない場合があります。

以上の点を確認した上で、注文した内容や業者からのメール、確認画面を印刷するなどし、取引が完了するまで保存するといいでしょう。